

こども地域見守りネットワーク ワーク事業ガイドライン

～ひろしま版ネウボラ構築モデル事業～



熊 野 町

令和2年 7月改訂版

目 次

第1章 ガイドラインについて

- 1 ガイドラインの目的 P1

第2章 見守り活動

- 1 見守りのための連携体制 P2
- 2 異常発見から安否確認までの流れ P3
- 3 通報の考え方 P4
- 4 異常発見のためのチェックリスト P4

第3章 通報について

- 1 通報窓口 P5
- 2 通報者の配慮 P6
- 3 通報情報の活用 P6

協定締結事業所一覧 P7

「こふでりん」LINE P8

子育てアプリくまのっ子 P9

オンライン相談 P9

ひろしま版ネウボラについて P10・11

第1章 ガイドラインについて

1 ガイドラインの目的

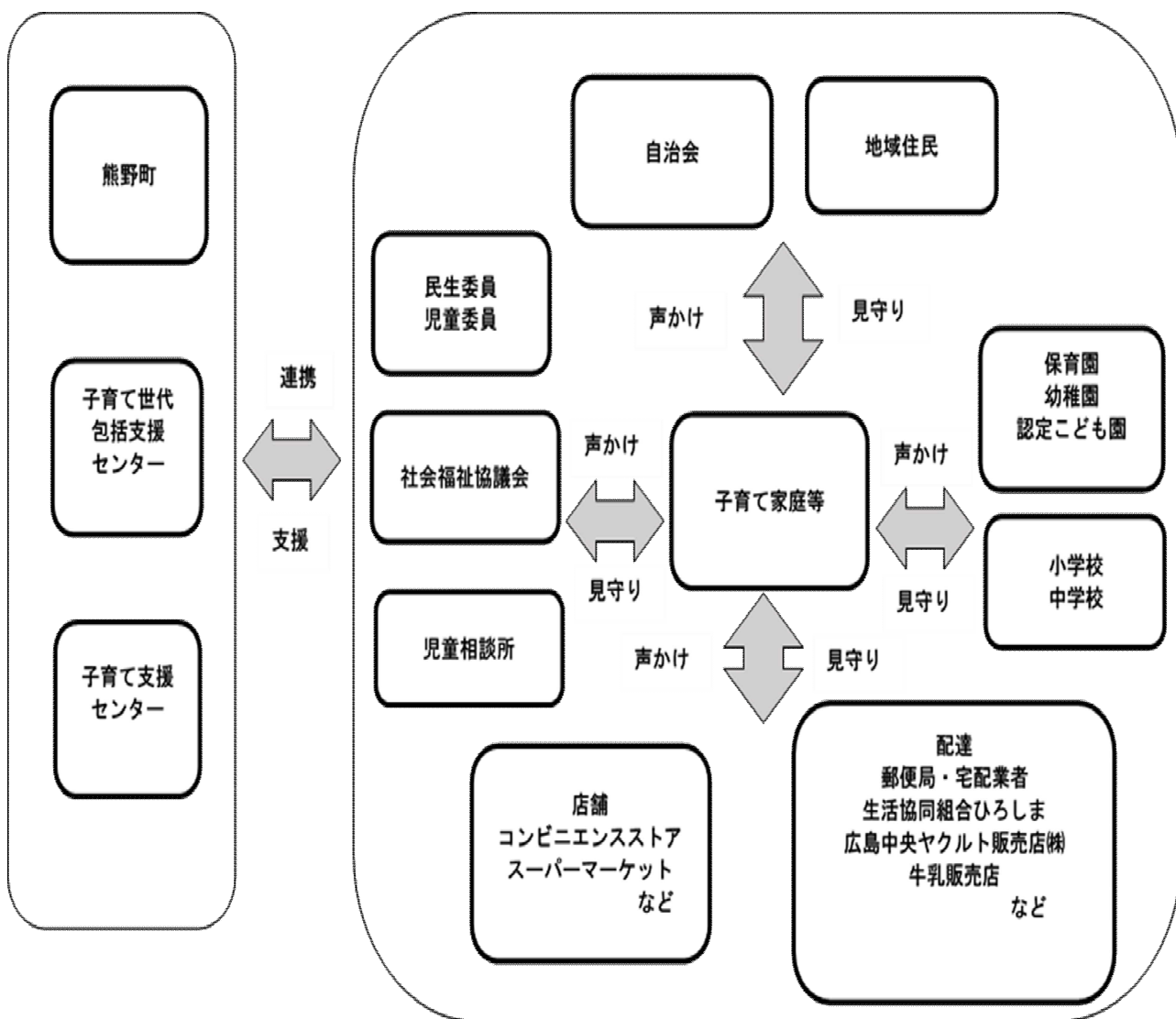
このガイドラインは、町民、町及び協力事業所などが協働し、妊娠、出産、子育てを切れ目なく支援していくことで安心して住み慣れた地域で暮らせるように地域住民の見守り体制を構築し、支援の必要な人の早期発見及び早期対応を目的とした熊野町こども地域見守りネットワーク事業（以下「事業」という。）を実施することにより乳幼児の健やかな成長発達や虐待予防につながる安心して暮らせる地域づくりを形成する事を目的とするものです。

日常生活の範囲において、子育て家庭に何らかの異変を察知した場合には、安否確認、声かけ、緊急時の対応を行い、町に連絡をしてください。

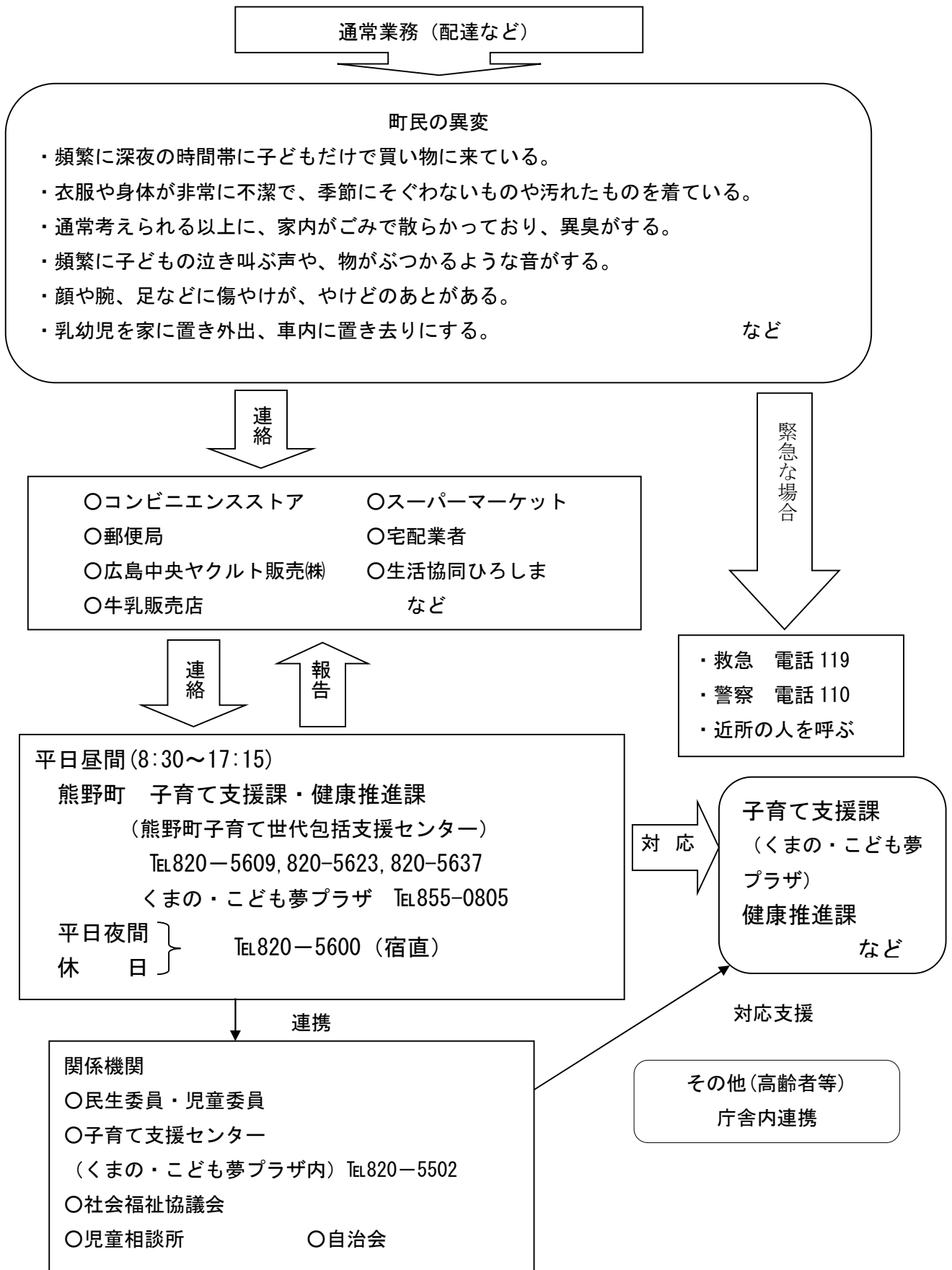
なお、町民の安全を確保する上で必要と判断した場合は直接警察署、消防署等関係機関に通報する指針とするものです。

第2章 見守り活動

1 見守りのための連携体制



2 異常発見から安否確認までの流れ



3 通報の考え方

- (1) 協定事業者等が通常の業務の中で異常を発見した場合に、通報をお願いします。
- (2) 協定事業者等が独自の安否確認を実施している場合は、その取り組みの継続をお願いします。
- (3) 前記のほか、家の中で人が倒れていることが明らかであるなど、特に、緊急を要する場合は、声かけなど必要な措置とともに、町及び消防署、警察署へ通報をお願いします。

4 異常発見のためのチェックリスト

店舗でのチェック

- 頻繁に深夜の時間帯に子どもだけで買い物に来ている。
- 衣服や身体が非常に不潔で、季節にそぐわないものや汚れたものを着ており、異臭がする。
- 顔や腕、足などに傷やけが、やけどのあとがある。
- 乳幼児を店内や車内に置き去りにする。
- 店舗に必要以上に長居し、帰りがらない。

配達先でのチェック

- 通常考えられる以上に、家内がごみで散らかっており、異臭がする。
- 頻繁に子どもの泣き叫ぶ声や、大人の怒鳴り声、物がぶつかるような音がする。
- 顔や腕、足などに傷やけが、やけどのあとがある。
- 乳幼児を家に置き外出、車内に置き去りにする。
- 衣服や身体が非常に不潔で、季節にそぐわないものや汚れたものを着ている。
- 電話や訪問に反応がない。
- 郵便物等がポストにたまっている。

第3章 通報について

1 通報窓口

平日の場合

子育て世代包括支援センター

(熊野町役場 子育て支援課・健康推進課内)

8 2 0 - 5 6 0 9

子育て推進課

8 2 0 - 5 6 2 3

健康推進課

8 2 0 - 5 6 3 7

くまの・こども夢プラザ

8 5 5 - 0 8 0 5

休日・夜間の場合

熊野町役場 (宿直)

8 2 0 - 5 6 0 0

緊急を要するとき

消防署 1 1 9

警察署 1 1 0

2 通報者の配慮

- ・ 町は、通報者に関する情報（通報した者の氏名、事業所、連絡先など）については、見守りに関する事業所のみを使用します。
- ・ 協定事業所等は、通報に誤りがあった場合、または通報を行うことができなかった場合であっても、子育て家庭に生じた問題について、その責任を問われないものとします。

3 通報情報の活用

- ・ 町は、通報があった子育て家庭に対して必要な福祉サービスを提供します。
- ・ 町は、通報があった子育て家庭を民生委員、子育て世代地域包括支援センターなどによる訪問、見守り活動につなげます。

< 協力事業所 >

- ・(株)Aコープ西日本 Aコープ熊野団地店
- ・日本郵便(株) 熊野郵便局
- ・生活協同組合ひろしま
- ・セブン-イレブン
安芸熊野町平谷店、熊野町萩原八丁目店、
熊野町初神店、熊野町役場南店
- ・(有)武田牛乳店
- ・(株)ノムラストアー 熊野店
- ・広島中央ヤクルト販売(株)
- ・(株)フジ フジ熊野店
- ・藤三 熊野ショッピングセンター
- ・ファミリーマート
安芸熊野店、熊野川角店、出来庭六丁目店
- ・(有)民法熊野運送
- ・ローソン 熊野中溝三丁目店

(五十音順)

令和元年 7 月 3 1 日



「こふでりん」LINE

若年層に人気のアプリケーションソフトであるLINEを利用し、子育てに関する情報などを発信するためのLINE公式アカウント「こふでりん」を開設し、定期的に育児相談や町内機関が実施するイベント情報などを発信し、子育て家庭等が地域から孤立することなく、妊娠、出産、子育てを切れ目なく必要な支援につなげていきます。

「こふでりん」LINEからの発信情報

子育て家庭等を対象に子育てに関する次の情報について発信していきます。

- (1) 町内の各公民館などで実施する行事の情報
- (2) 子育て支援センターで実施する行事の情報
- (3) 保育園、幼稚園で開催される行事の情報
- (4) 母子保健に関する情報
- (5) 育児相談、離乳食に関する情報
- (6) 絵本や遊びに関する情報
- (7) 看病に関する情報
- (8) 乳児医療等の手続きに関する情報
- (9) 保育所、児童クラブ等の入所の手続きに関する情報
- (10) その他、必要と認める情報

次のQRコードの読み込みをして、「こふでりん」LINEに登録をしてください。



<http://line.me/ti/p/%40053mzywc>



「子育てアプリくまのっ子」

母子健康手帳と一緒に活用できて、妊娠から子育てまで切れ目なくサポートするスマートフォン向けアプリケーションです。



●活用できること

- ・子育て情報（教室の案内、乳幼児健診など）を必要なタイミングで受け取れる
- ・予防接種のスケジュールを簡単に自動作成できる
- ・「ハイハイできた」「寝返りできた」など、お子さんの「できたよ」を家族と共有できる



●アプリを始める

QRコードを読み込んで「子育てアプリくまのっ子」を活用してみてください。



<https://mchh.jp/www.page.link/Mv8W>

「オンライン相談」



パソコンやスマートフォンなどを使って、オンライン上で保健師と顔を見合わせながら、お話をすることができるようになりました。

オンライン相談を希望される方は、

- (1) 保護者の名前 (2) お子さんの名前 (3) 連絡先 (4) 相談希望日時

上記4点を以下のアドレスの本文に入力してメールで送信してください。参加方法についてお知らせします。

ikuchan-kumanotown2004@docomo.ne.jp



ikuchan-kumanotown2005@docomo.ne.jp

ひろしま版ネウボラについて

◆ ネウボラとは

「ネウボラ」とは、フィンランド語で「アドバイス（ネウボ）の場（ラ）」という意味。担当の「ネウボラおばさん」が、妊娠期から出産、子供の就学前までの間、家族全体に寄り添い、切れ目なく支援する子育て支援制度のことで、最近日本でも注目されています。

フィンランドでは、家族と一緒に子供の成長を見守り続ける存在として、ネウボラが子育て家庭から大きな信頼を得ており、広島県でも、このしくみを参考にして、「ひろしま版ネウボラ」の取組を進めているところです。

◆ ひろしま版ネウボラについて

広島県では、平成29（2017）年度から、「ひろしま版ネウボラ」のモデル事業を実施。

- ◆ 相談やサポートの拠点を身近な地域に設置（概ね中学校区ごと）
- ◆ 各拠点に保健師、助産師、保育士などの専門職を配置。あらゆる相談にワンストップで対応
- ◆ 妊娠期から3歳までに7回程度、担当の相談員が定期的に面談を実施
- ◆ 妊産婦さんや子育て家庭が利用する医療機関等、地域の関係機関との連携体制づくり

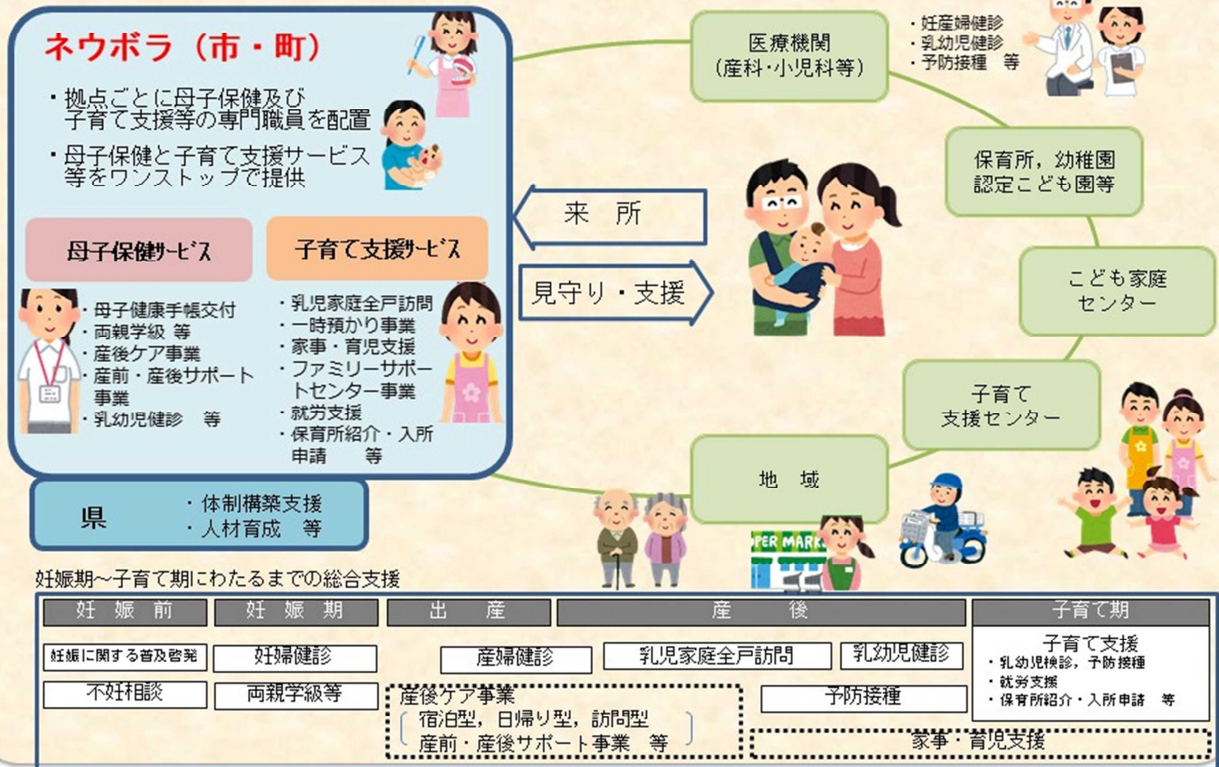
これまで行政の窓口というと、何か用事があったり、特別なことがないと関わることがないというイメージがあるかもしれませんが、「ひろしま版ネウボラ」では、全ての子育て家庭が、当たり前前にネウボラの拠点や相談員と繋がることをめざしています。そのため、いつでも来所しやすいよう身近なところに拠点を設置し、知識や経験の豊富な相談員さんを配置し、どんな相談にも対応できるようにしています。

実際、モデル事業を開始して4年目ですが、モデル事業を実施する市町では、拠点の利用者数や相談件数、お父さんの来所が増加するなど認知度が上がってきており、前年度と比較して、相談者数が2倍程度増加した市町もあります。また、利用者された方からは、「こんなことでも相談していいんだ。」「近くに相談できる場所ができて嬉しい。行きやすくなった。」「気持ちが楽になった。何でも相談しやすい雰囲気なので助かる。」「夫婦で子育てを共有できるようになった。」といった声も聞かれています。

子育てに不安や悩みがない人はいません。ネウボラが、お父さんお母さんの気持ちをしっかり受け止め、信頼していただける場になること、そして、妊娠・出産したら必ず行く場とじてもらえるよう、これからも取り組んでいきます。

「ひろしま版ネウボラ」のイメージ

妊娠・出産から子育て期まで、母子保健と子育て支援が一体となったワンストップによる切れ目のないサポート体制を身近な地域に構築



【問い合わせ】

広島県健康福祉局子供未来応援課 ネウボラ推進グループ

広島市中区基町10-52

TEL 082-513-3175

熊野町こども地域見守りネットワーク事業ガイドライン

熊野町健康福祉部子育て支援課・健康推進課

〒731-4292

広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号

熊野町健康福祉部子育て支援課

TEL : 082-820-5623

E-mail : kosodate@town.kumano.lg.jp

熊野町健康福祉部健康推進課

TEL : 082-820-5637

E-mail : kenko@town.kumano.lg.jp

熊野町子育て世代包括支援センター（子育て支援課・健康推進課内）

TEL : 082-820-5609

FAX : 082-854-8009

くまの・こども夢プラザ

TEL・FAX : 082-855-0805

子育て支援センター（くまの・こども夢プラザ内）

TEL : 082-820-5502

FAX : 082-855-0805

令和2年7月 改訂